

☆環境中に存在する光、熱、振動、電波などの微小なエネルギーを、電気エネルギーに変換する技術！
 実用化動向、用途展開の可能性、実際に活用するにあたっての指針を示す！

1名分料金で
2人目無料

エネルギーハーベスティングの動向と今後の展望

- ◆日時：2017年2月20日(月) 12:30～16:30
- ◆会場：商工情報センター 9F 研修室
- ◆聴講料：1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：(株)NTTデータ経営研究所 社会・環境戦略コンサルティングユニット

シニアマネージャー 竹内 敬治 氏

【ご活躍】 エネルギーハーベスティングコンソーシアム事務局

【講座の趣旨】

エネルギーハーベスティングとは、環境中に存在する光、熱(温度差)、振動、電波などの微小なエネルギーを収穫(ハーベスト)し、電気エネルギーに変換する技術である。IoT(モノのインターネット)を実現するためのキーテクノロジーとして注目が高まっている。本講演では、エネルギーハーベスティングのコンセプト、様々な技術の開発・実用化動向、用途展開の可能性と今後の展望を概説するとともに、実際に活用するにあたっての指針を示す。

【プログラム】

1. エネルギーハーベスティングとは

- 1.1 定義と特徴
- 1.2 利用用途
- 1.3 古くからあるエネルギーハーベスティング応用製品

2. エネルギーハーベスティング技術の最新動向

- 2.1 光エネルギー利用技術
- 2.2 電波エネルギー利用技術
- 2.3 力学的エネルギー利用技術
- 2.4 熱エネルギー利用技術
- 2.5 その他のエネルギー利用技術
- 2.6 関連技術

3. エネルギーハーベスティングの用途展開

- 3.1 工業利用
- 3.2 建物
- 3.3 ウェアラブル・ヘルスケア・メディカルケア

- 3.4 見守り
- 3.5 インフラマネジメント
- 3.6 環境センシング
- 3.7 農業
- 3.8 自動車・交通システム
- 3.9 スマートグリッド・スマートコミュニティ
- 3.10 その他

4. エネルギーハーベスティング電源の設計と実装

- 4.1 発電必要量の見積もり
- 4.2 環境中のエネルギー量の測定
- 4.3 発電技術・蓄電技術の選択
- 4.4 発電量・蓄電容量設計
- 4.5 電源回路の設計
- 4.6 実装例

5. 今後の展望

(参考)オープンイノベーションの場としての
 エネルギーハーベスティングコンソーシアム

【質疑応答・名刺交換】

『エネルギーハーベスティング』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送